

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2016年6月4日(土) 9時00分～ 14時00分(昼休み30分)	
場所	金ヶ崎公園	
参加者	エコウイング会員／4名、事務局／1名	計／5名

● 午前

今日は朝から曇り空で、午後には近畿地方が「梅雨入りした模様」との発表がありました。その中で、今月の活動も朝9時に5名のメンバーが金ヶ崎公園の会議室に集合し、午前中は公園内のコースを巡って昆虫などの観察会をしました。

今日も先月の観察会と同様に、曇り空で日差しがなく、あまりたくさんの昆虫は姿をみせてくれませんでした。が、ハチやチョウ、コウチュウのなかまなどを、色々と観察することができました。

公園内には、前日まで「トライやるウィーク」の活動をした魚住東中学校の生徒さんが、活動で除伐した木材で作ったクワガタムシとカブトムシの作品があり、目を楽しませてくれています。

● 午後

午後は天気が崩れそうな気配があり、昼休みを30分に短縮して午後の作業を始めました。今日の作業は、公園内の水路に繁殖している外来種「オオフサモ」などの有害植物の除去に取り組みました。

小雨が降り出したため、定刻より早い午後2時に、事故などもなく無事に活動を終わりました。

● 次回の活動は7月2日(土)の予定です。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

昆虫観察の風景



魚住東中学校のトライやるウィークの作品 「クワガタムシ」と「カブトムシ」



オオフサモなどの除去作業



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日、金ヶ崎公園で撮影した昆虫などを紹介します。今日は、曇り空で気温も少し低かったせいか、あまり多くの昆虫は観察できませんでした。それでもチョウやハチ、コウチュウなどのなかまが色々姿を見せてくれました。

また、様々なクモのなかまも観察できました。特にゴミグモは、本当にゴミに姿を似せて、ちょっと見ただけでは識別ができず、忍者のようです。

ヒカゲチョウ



ミズイロオナガシジミ



ツバメシジミ



ムラサキシジミ



アサマイチモンジ



コガタスズメバチ



エントツドロバチ



マダラアシナガバエ



シオカラトンボ(メス)



コクワガタ



コガネムシ



ナミテントウ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

オオヒラタシデムシのペア



ホシハラビロヘリカメムシのペア



クロオオアリ



カマキリのなかま幼虫



ゴミに姿を似せたゴミグモ



アリグモ



X型の巣を作ったコガネグモ



イオウイロハシリグモ



コシロカネグモ



野鳥では、今日の金ヶ崎公園ではハクセキレイやムクドリが子育てをしている姿が観察できました。ツバメの幼鳥も、餌を運ぶ親鳥を待っていました。また、公園内の小川では、ヤマガラが水浴びをしている姿を観察しました。

そのほかの生き物では、トノサマガエルやツチガエル、アマガエルの姿を確認しました。

2羽の幼鳥を連れたハクセキレイ



ムクドリの親子



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

親鳥を待つツバメの幼鳥



水浴びをするヤマガラ



トノサマガエル



ツチガエル



アマガエル

